



受動喫煙防止講座がありました

7月2日(木)の6限目に、本校の校医である井澤先生をお招きして、1年生対象の「受動喫煙防止講座～喫煙と依存症～」が行われました。講座では、たばこが健康に及ぼす影響だけでなく、若年層に忍び寄る「電子タバコ」、「加熱式タバコ」や「ゾンビタバコ」の危険性について、専門的な視点から分かりやすくお話しいただきました。生徒たちは、自分や大切な人の健康を守るために何ができるか、真剣な表情で耳を傾けていました。誘惑に流されず、正しい知識を持って未来を守ることができる大人へと成長してほしいと願っています。ご家庭でもぜひ、健康や喫煙について話題にしてみてください。

◆各クラスから感想を紹介します

私は小学校のときにもタバコについてお話を聞いて、加熱式タバコなどは知っていたけどゾンビタバコは知らなかったので、今日ゾンビタバコのおそろしさを知ることができて良かったです。また、タバコは私たち未成年者には買えないものだと思っていたけど、ネットなどでは親のアカウントを通して買えてしまうことがわかって、とても怖いと思いました。周りの人にすすめられても絶対にやらないでおうと改めて思うことができました。

3組女子

たばこについてのお話を聞いて、自分たちの年齢でもネットでならたばこが買えるということについてとても驚いたし、ゾンビたばこなどのとても危ないたばこがあると知ったので、改めてたばこは吸ってもあまりいいことはないし友達とのノリでやってしまうことも絶対だめだと思いました。また、たばこは携帯と同じく、どんどん依存してしまうものだとわかったので、1回だけと思っていても絶対に吸ってはいけないし、軽い気持ちでたばこに手を出さないように日々心がけていきたいと思います。

5組女子

タバコは危険なものだと分かっていたけど、吸うとせきなどが出て、吸い続けると病気になるから、改めて危ないと思いました。また、なぜ危ない物なのにずっと吸うのか疑問に思ったことがあるけど依存症になると知ってびっくりしました。あと電子タバコは規制がゆるく、手に入れようと思えば手に入るのがおそろしいと思いました。この三つのことをふまえて、改めてタバコを吸わないでおうと思いました。

4組女子



受動喫煙防止講座を終えて、自分は電子たばこは普通のたばこと同じでニコチンが含まれているので、もっと規制を強くしてほしいなと思いました。このようにたばこはニコチンが含まれているので依存性が高く、危険なものだと改めて知ったので、将来たばこは吸いたくないなと思いました。

7 組男子

加熱式タバコと電子タバコは知っていたけど、ゾンビタバコっていうやつは初めて知りました。また、ネットでお母さんやお父さんのパスワードを使って年齢確認をせずに買えてしまうのはこわいなと思いました。タバコを一度口にしてしまうと依存症になってしまったりやめられなくなったり、肺が黒くなったり、歩き方が変になっちゃうのは絶対いやだから大人になってもタバコを吸いたくないなと思っていました。

8 組女子



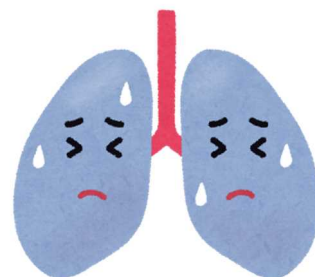
最初は「中学生には、たばこは買えないからだいじょうぶ」と思っていたけど、ネットだったら中学生でも簡単に買えてしまうのでこわいと思いました。大人だけでなく、子どもも間違えて吸ってしまったりすると依存症になってすごく危険なので気をつけたいと思いました。

たばこを吸うと手が腐ってしまったりして体にもよくないことが分かりました。たばこはすごく危険だと分かったので、これからは、もし友達に「吸ってみて」と言われても絶対に吸わないでおこうと思いました。

5 組女子

私はこの講座を終えて、たばこの危険や恐ろしさがよく分かりました。たばこには中毒性があることは小学生のときには習ったけれども、まさか足や指を切断するのかと正直驚きました。前にたばこを吸っている人をに見かけたけれども、副流煙のせいで私や、たばこに関係がない人でも病気になってしまったら怖いです。たばこには気をつけたいと思います。

3 組女子



今までは、紙のタバコは見たことがあって、電子タバコは聞いたことがあった。加熱式タバコは初めて聞いたし、見た。お話を聞いてどれもタバコには変わりなく危険ということが分かった。一緒にいる人はくさいだけで何も害はないと思っていたけれど、がんになるリスクはちゃんとあることを知った。これからは喫煙中の人がいるところには近寄らずに、清潔な場所に行くことを心がけて生活した方がいいと分かった。

7 組女子

